

# 事後評価結果

## 定量的指標に関連する交付対象事業の効果の発現状況

地震や頻発する風水害・土砂災害に対する防災・減災対策，老朽化対策の実施と，通学路の交通安全事業及び無電柱化事業の推進を図った結果，「法面の整備率」及び「通学路の整備率」について目標どおり実施し，道路利用者に安全・安心な道路環境を提供することができた。

## 定量的指標の達成状況

### 指標①法面の整備率

最終目標値	46%	目標値と実績値に差が出た要因	法面の整備率について，目標通り実施した
最終実績値	47%		

### 指標②通学路の整備率

最終目標値	48%	目標値と実績値に差が出た要因	通学路の整備率について，概ね目標通り実施した
最終実績値	47%		

### 指標③

最終目標値		目標値と実績値に差が出た要因	
最終実績値			

## 特記事項（今後の方針等）

引き続き，道路環境の安全性をより向上させるため，防災減災対策，老朽化対策，交通安全対策，無電柱化事業等について推進し，着実な道路整備を推進していく。